

第3回「学校と地域を結ぶコーディネーター担当者」等新任研修

- 目的 生涯学習・社会教育の専門的知識の習得ならびにコーディネーター能力の向上を図るなど、学校と地域を結ぶ指導的役割を担う教員の養成。
- 対象 市町立小学校・中学校、県立特別支援学校・中学校・高等学校において、「学校と地域をコーディネートする」等の校務分掌に位置付けられた教員、またはそれに準ずる教員。
(ただし、過去に本研修を受講した者を除く) 122名

内容・講師・会場

期 日	時 間	研修内容（形態）	会 場
第3回 11/25 (金)	13:00	受付	県庁東館7階 大会議室
	13:30	開会行事等 「学校と地域を結ぶ実践から学ぶ」 事例発表	
		レポートによる情報交換(グループディスカッション)	
	16:25	閉講式	
	16:30	終了	

※下記の記入例を参考に資料（**実践事例**）をA4(縦)1枚(片面)に作成し、データもしくは原稿を11月9日(水)までに、下記担当にお送りください。第3回研修会に資料として配付します。

送り先：〒520-8577 大津市京町四丁目1番1号 滋賀県教育委員会事務局生涯学習課 堤 宛
E-mail: tsutsumi-takashi-a@pref.shiga.lg.jp (※メールの場合、確認済の返信が2、3日中
にない場合は、電話にて御連絡ください。)

【記入例】

平成28年度「学校と地域を結ぶコーディネーター担当者」等新任研修実践事例 〇〇立 〇〇学校 〇〇〇〇

1. 企業・団体・機関との連携による実践事例

○様 式…自由

○内 容…各学校で実践された企業、団体・機関との連携による実践事例

※次の項目を参考にご記入ください。

(1)実践月日

(2)取り扱い領域

(3)連携先

(4)対象学年

(5)目的・めあて

(6)内容

(7)児童生徒の様子

(8)費用

(9)その他(写真の掲載、費用、打合せ等)

【例】

- ・企業、事業所など
- ・官公庁、警察署、消防署、図書館、博物館等の公的な機関
- ・財団(社団・社会福祉)法人など

2. コーディネーター担当者として学校と地域を結ぶために工夫したこと